

News Release



2019年11月14日

関係各位

株式会社スリー・ディー・マトリックス

カナダ トロントでの当社止血材「PuraStat」のプロモーション

2019年10月30日から11月1日のカナダ トロントにて開催された第32回国際内視鏡施術コース (32nd International Course on Therapeutic Endoscopy、通称 Toronto Live) 内のセッションにて、招聘された欧州の先生お二人に、PuraStat を利用した止血手技について、ご紹介頂きました。北米で、初の公式なセッションでの PuraStat のご紹介となり、出席した多数の先生方から今後のカナダでの使用についてお問い合わせを頂いております。

Toronto Live は病院の治療室と会場のホテルを中継する形で行われる、いわゆる Live course の先駆けとして約30年前から開催されている世界的にも権威ある学会です。カナダ国外の先生方を招聘して、解説を交えながら施術を行うライブケースと、講義形式で様々な発表を行う座学の部分を織り交ぜた、世界でもトップクラスの内視鏡関連イベントです。

イギリスの Nuffield Health の John Anderson 先生はライブケース内で内視鏡下における PuraStat の適用方法についてご説明頂き、会場からの質問にもご回答頂きました。同じくイギリスの Queen Alexandra 病院の Pradeep Bhandari 先生は Topical Hemostasis と題して、術中止血の様々な選択肢と比較しながら、PuraStat を使用すべき状況についてご自身の PuraStat 使用経験と複数の臨床試験結果を交えて、詳しく解説していただきました。加えて、放射線性大腸・直腸炎の出血に対して PuraStat を塗布することで患者の QOL が向上する可能性についても言及いただきました。

欧州を代表される2名の先生方に各人のご経験を共有頂く中で、参加された聴衆の先生方はスクリーンに映し出された画像やデータを撮影され、一つ一つの発表に対して興味深くお聞きいただきました。今回の Toronto Live を通じて既にカナダの先生方から相当数のお問い合わせをいただいております。まずは、お問い合わせの全てに対応させて頂くことで、カナダでの PuraStat の認知度をより一層向上させ、製品の販売促進につなげてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社スリー・ディー・マトリックス
管理部
Tel: 03 - 3511 - 3440 (代表)